

# 調査・研修等計画届出書

令和 元年 10月 18日

瀬戸市議会議長 様

議員名 三木 雪実



政務活動 として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

## 記

期 日	令和 元年10月29日から 月 日まで (泊1日) (10/30-31も高知県内で視察)	
調査先・研修名	次世代施設園芸団地	
会場名(会場所在地)	高知県高岡郡四万十町本堂 707-58 四万十とまと (株)	
調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて)	<p>高知県では、県内最大の4.3haという面積を誇る四万十町次世代団地(次世代施設園芸高知拠点)が2016年に造成された。</p> <p>軒高6mという大型ハウスは、温度や湿度、二酸化炭素濃度などのハウス内環境がすべて制御・管理できる統合環境制御装置が設置されるなど、最新技術を駆使した施設となっている。</p> <p>これにより、85人にのぼる新規従事者が雇用されるなど地域経済活性化につながっている。瀬戸市においてもアグリカルチャー部門の発展は重要施策にひとつになると考え視察する。</p>	
議長名の依頼	要・ <input checked="" type="checkbox"/> 不要	依頼先(名称)
同行者名	山田治義・富田宗一・小澤勝・西本潤・長江公夫・三木雪実 戸田由久・宮菌伸仁・柴田利勝・高島淳・朝井賢次・11名	

※行程表を添付してください。

# 調査・研修等報告書

令和2年4月30日

瀬戸市議会議長 様

議員名 三木 雪実



政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

## 記

期 日	令和 元年10月29日から 月 日まで（泊 1日）
調査先・研修名	次世代施設園芸団地
会場名（会場所在地）	高知県高岡郡四万十町本堂707-58 四万十トマト（株）
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	高知県は平成28年、四万十町に4.3haに及ぶ次世代園芸団地を造成、軒高6mのハウス（従来型の約3倍）内環境は、オランダから導入したコンピューターによって統合環境制御されるとともに、地元の木質バイオマスエネルギーを活用するなど最先端の施設となっている。 この施設では現在、県内の3事業者がトマト栽培をスタートさせ、単位面積あたりの収穫量増加、雇用への貢献に鋭意取り組んでいる。
調査先の事業の現状・課題 / 研修で学んだこと・キーワード等	
<b>【事業の現状】</b> <b>◎県内最大面積</b> 同次世代団地は4.3haを誇り、園芸王国と呼ばれる高知県が威信をかけて造成したもの。農林水産省が推進し、全国10か所で行っている『次世代施設園芸導入加速化支援事業』中最大規模となっている。総事業費は27億3600万円。  <b>◎最先端技術の導入</b> 同県はオランダ国ウェストランド市と友好園芸農業協定を結び、同市で開発された最新の統合環境制御システムを導入した。ハウス内の温度、湿度、二酸化炭素濃度などをITが制御し、地元の木質バイオマスエネルギーを活用するなどし、養液栽培によるトマト生産を行っている。これにより、高品質、多収量、安定的生産が	

可能になるという。

◎雇用の創出

同施設では（有）四万十みはら菜園、（株）ベストグロウ、四万十とまと（株）の3社が事業を展開しており、約90人の雇用が発生している。

◎農業クラスターの形成

同施設でのトマト生産量の目標を年間1651トンに設定しており、平成26年における生産は県内総出荷量の約3割にのぼるという。県はこの施設を核に、関連企業を集積させ、さらなる付加価値と雇用創出を目的に農業クラスターの形成を目指している。

調査先（主な質疑・応答内容） / 研修（受講後の感想）

Q. 最先端の施設で、今後のモデルケースとなっていくものと考えているが、現在また先行きを考えた時の課題は。

A. 安定的な生産、供給には冬季に栽培する品目もあり、加温が課題となる。経営コスト削減や温暖化対策の面から石油、石炭といった化石燃料から脱却せねばならず、木質バイオマスの利用などを一般的にしていく取り組みを加速させたい。

Q. 同所で働くのはどのような方々か。

A. ほとんどは地元から来ており、世代も20～60歳代と幅広く、若い世代の中には農家の次男、三男といった人も多い

調査・研修の成果・考察

（瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等）

〔感想〕

既存産業の多くが農業である高知県四万十町と単純に比較は難しいが、アグリカルチャー施策に取り組む本市においても、参考になる事例ではないか。現状では個人農家によるブランド展開がなされているが、官の後押しによって複数の個人、企業を集積させ、効率的かつ安定的な生産を目指すことは本市にとっても有益であろう。本市は尾張東部圏域に属し、人員の確保、都市圏への輸送などに優位性があることから参考にすべきと考える。